2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月10日

上場会社名　蔵王産業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9986　URL https://www.zaohnet.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）沓澤　孝則
問合せ先責任者（役職名）代表取締役社長　（氏名）沓澤　孝則　TEL 03-5600-0311

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	4,055	1.4	402	2.6	455	12.0	298	12.1
2026年3月期中間期	3,999	9.8	392	59.9	406	68.3	266	73.6

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	54.89	―
2026年3月期中間期	49.01	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	15,080	13,118	87.0	2,410.02
2026年3月期	15,234	13,093	85.9	2,407.74

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　13,118百万円　2026年3月期　13,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	50.00	―	55.00	105.00
2027年3月期	―	50.00			
2027年3月期（予想）			―	50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,310	6.3	1,117	9.9	1,150	10.3	752	4.6	138.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	6,266,000 株	2026年3月期	6,266,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	822,750 株	2026年3月期	827,928 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	5,439,752 株	2026年3月期中間期	5,435,033 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1．当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（中間貸借対照表に関する注記） …… 7
（中間損益計算書に関する注記） …… 7
（中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
（１株当たり情報の注記） …… 8
（重要な後発事象の注記） …… 8

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、日本銀行による追加利上げや米国の金融政策の動向、緊迫化する中東情勢などの地政学的リスクを受け、内外の金融・経済環境は依然として不透明感を増しております。これにより、為替相場の変動やコスト高の影響が懸念され、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社は価格競争力のある商品の積極的な投入、各種展示会への出展のほか、引き続き代理店販売の拡充等に努めてまいりました。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高4,055百万円（前年同期比1.4％増）、営業利益402百万円（前年同期比2.6％増）、経常利益455百万円（前年同期比12.0％増）、中間純利益298百万円（前年同期比12.1％増）となりました。

なお、当社は環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

（２）財政状態に関する説明

当中間会計期間末における資産合計は、前事業年度末と比べて153百万円減少し、15,080百万円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が257百万円、商品が102百万円、電子記録債権が99百万円増加したものの、売掛金が404百万円、受取手形が184百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比べて178百万円減少し、1,962百万円となりました。減少の主な要因は、買掛金が66百万円増加したものの、未払法人税等が79百万円、未払金が78百万円、流動負債その他が78百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べて24百万円増加し、13,118百万円となりました。この結果自己資本比率は87.0％となりました。

（キャッシュ・フローについて）

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、7,139百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、599百万円（前年同期比108百万円減少）となりました。収入の主な要因は、税引前中間純利益が455百万円、売上債権の減少額が489百万円、仕入債務の増加額が66百万円であり、支出の主な要因は、法人税等の支払額が205百万円、棚卸資産の増加額が102百万円あったこと等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、36百万円（前年同期比11百万円増加）となりました。支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出が29百万円あったこと等によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、306百万円（前年同期比29百万円増加）となりました。支出の主な要因は、配当金の支払額が299百万円あったこと等によるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、2027年３月期通期の業績予想につきましては、2026年５月13日の業績予想から変更はありません。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,189,750	2,447,104
受取手形	193,603	8,822
電子記録債権	531,450	631,008
売掛金	1,485,917	1,081,522
有価証券	4,694,549	4,692,706
商品	1,689,133	1,791,810
その他	52,557	56,000
貸倒引当金	△630	△490
流動資産合計	10,836,332	10,708,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,208,630	1,176,400
土地	※ 2,109,653	※ 2,109,653
その他（純額）	105,601	127,342
建設仮勘定	9,691	36,294
有形固定資産合計	3,433,577	3,449,691
無形固定資産		
ソフトウエア	88,514	68,455
その他	10,869	9,219
無形固定資産合計	99,383	77,674
投資その他の資産		
投資有価証券	465,550	482,450
繰延税金資産	300,790	268,258
その他	99,880	95,054
貸倒引当金	△1,150	△1,150
投資その他の資産合計	865,071	844,613
固定資産合計	4,398,032	4,371,979
資産合計	15,234,365	15,080,464

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	149,820	216,767
未払金	187,229	108,853
未払法人税等	229,673	150,014
賞与引当金	152,282	116,200
商品保証引当金	24,800	23,800
その他	337,694	259,681
流動負債合計	1,081,500	875,317
固定負債		
退職給付引当金	591,361	596,704
再評価に係る繰延税金負債	※ 177,475	※ 177,475
その他	290,585	312,609
固定負債合計	1,059,422	1,086,788
負債合計	2,140,922	1,962,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,765	2,077,765
資本剰余金	2,416,085	2,423,113
利益剰余金	9,700,408	9,699,883
自己株式	△1,453,143	△1,444,178
株主資本合計	12,741,116	12,756,584
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,657	34,230
繰延ヘッジ損益	3,443	1,318
土地再評価差額金	※ 326,224	※ 326,224
評価・換算差額等合計	352,326	361,773
純資産合計	13,093,442	13,118,357
負債純資産合計	15,234,365	15,080,464

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	3,999,936	4,055,894
売上原価	2,052,179	2,069,353
売上総利益	1,947,756	1,986,541
販売費及び一般管理費	※ 1,555,646	※ 1,584,203
営業利益	392,110	402,338
営業外収益		
受取利息	11,165	20,959
受取配当金	863	15,323
固定資産売却益	99	10
不動産賃貸料	5,985	5,656
為替差益	－	8,502
その他	928	2,460
営業外収益合計	19,042	52,914
営業外費用		
為替差損	4,632	－
営業外費用合計	4,632	－
経常利益	406,520	455,252
税引前中間純利益	406,520	455,252
法人税、住民税及び事業税	148,500	128,500
法人税等調整額	△8,325	28,183
法人税等合計	140,174	156,683
中間純利益	266,345	298,568

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	406,520	455,252
減価償却費	68,915	69,990
株式報酬費用	7,058	6,371
賞与引当金の増減額（△は減少）	10,100	△36,082
退職給付引当金の増減額（△は減少）	23,680	5,342
商品保証引当金の増減額（△は減少）	3,100	△1,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△80	△140
受取利息及び受取配当金	△12,029	△36,283
為替差損益（△は益）	96	216
有形固定資産売却損益（△は益）	△99	△10
売上債権の増減額（△は増加）	375,938	489,948
棚卸資産の増減額（△は増加）	△151,266	△102,677
その他の流動資産の増減額（△は増加）	13,590	4,694
仕入債務の増減額（△は減少）	113,277	66,946
未払金の増減額（△は減少）	△34,219	△66,138
未払費用の増減額（△は減少）	△9,014	△25,490
その他の流動負債の増減額（△は減少）	33,295	△62,334
その他の固定負債の増減額（△は減少）	866	67
小計	849,728	768,674
利息及び配当金の受取額	12,029	36,283
法人税等の支払額	△154,467	△205,917
営業活動によるキャッシュ・フロー	707,290	599,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,288	1,232
有形固定資産の取得による支出	△27,288	△29,516
有形固定資産の売却による収入	100	10
無形固定資産の取得による支出	－	△8,250
その他の支出	△2,828	△169
その他の収入	3,689	187
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,038	△36,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△587	△425
リース債務の返済による支出	△5,415	△7,198
配当金の支払額	△270,911	△299,182
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,914	△306,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96	△216
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	405,241	255,511
現金及び現金同等物の期首残高	6,761,306	6,884,299
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 7,166,547	※ 7,139,811

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間貸借対照表に関する注記）

※　土地の再評価

土地の再評価に関する法律（1998年３月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、当該再評価差額に係る税金相当額を再評価に係る繰延税金負債として負債の部に計上し、これを控除した金額を土地再評価差額金として純資産の部に計上しております。

・再評価の方法

土地の再評価に関する法律施行令（1998年３月31日公布政令第119号）第２条第４号に定める路線価を基準に合理的な調整を行い算出

・再評価を行った年月日

2001年３月31日

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額	△39,031千円	156,620千円

（中間損益計算書に関する注記）

※　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
給与及び報酬	641,340千円	662,721千円
賞与引当金繰入額	132,500千円	116,200千円
減価償却費	68,915千円	69,990千円
商品保証引当金繰入額	18,400千円	18,820千円
退職給付費用	48,738千円	50,689千円

（中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
現金及び預金	2,469,984千円	2,447,104千円
有価証券	4,696,563千円	4,692,706千円
現金及び現金同等物	7,166,547千円	7,139,811千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社は、環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

Ⅱ　当中間会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社は、環境クリーニング機器等以外の事業に関しては重要性が乏しいと考えられるため、セグメントの記載は省略しております。

（１株当たり情報の注記）

１株当たり中間純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり中間純利益	49円01銭	54円89銭
（算定上の基礎）		
中間純利益（千円）	266,345	298,568
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る中間純利益（千円）	266,345	298,568
普通株式の期中平均株式数（千株）	5,435	5,439

（注）　潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。